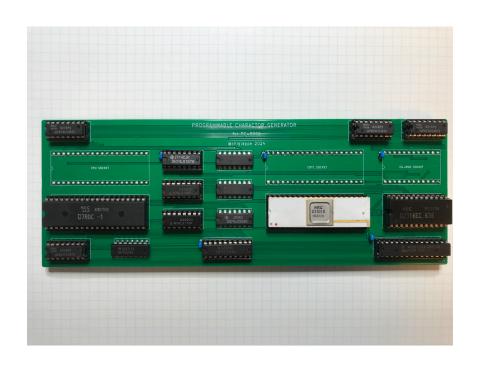
新PCGの作り方

1.部品表

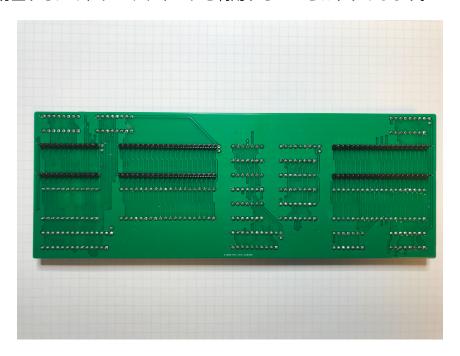
名称	値	数量	入手先
セラミックコンデンサ	0.01u	6	
ロジックIC	74LS00	1	
ロジックIC	74LS04	2	
ロジックIC	74LS138	1	
ロジックIC	74LS157	1	
ロジックIC	74LS175	1	
ロジックIC	74LS244	1	
ロジックIC	74LS367	4	
ロジックIC	74LS393	1	
SRAM	MB81C78A-35P-SK	1	ヤフオク
細ピンヘッダ 12p	CG-ROM用	2	秋月電子
細ピンヘッダ 20p	CPU,CRTC用	4	秋月電子
ICソケット 24p	CG-ROM用	1	
ICソケット 40p	CPU,CRTC用	2	

2. 製作

部品は基板に記載されている通りに配置して下さい。 CPU、CRTC、CG-ROMは本体から取り外して、所定の位置にICソケットで取り付けます。



細ピンヘッダは写真を参考に、基板裏の6箇所にハンダ付けして下さい。 ピンの歪みを防止するため、ブレッドボードを利用することをおすすめします。



3. 取り付け

基板裏のピンを本体側のICソケットに合わせて取り付けます。

ピンが入りにくい場合、追加のICソケットを本体に差してその上から基板のピンを挿入する方法 もあります。取り付けたら基板を上から押さえて、確実に挿入されるようにして下さい。

電源を入れた時にBEEP音が鳴り続けたり画面が正しく表示されない場合はすぐに電源を切り、基板の取り付け状態を確認して下さい。

4. 動作確認

正しく起動しましたら、下記URLよりプログラムをダウンロードして動作確認を行って下さい。

https://github.com/chiqlappe/new_pcg